



<展覧会 開催のお知らせ>

昨年12月、東京日本橋にオープンいたしました「UNPEL GALLERY」では、運営母体である「あいおいニッセイ同和損保」のメセナ活動の一環として本年2月から5月までの間、全国の大学、美術大学で日本画を学ぶ学生の展覧会を開催いたします。

この活動は、さらなる「文化芸術振興」を目指し、若手の日本画家を対象とした発表の場の提供、また地域大学の卒業作品展示や各地域と連動した企画の実施により「地方創生」を推進するギャラリー開設の主旨によるものです。

今回はその第一弾として、2月7日（日）から「多摩美術大学 日本画専攻卒業生選抜展」を、また第二弾として2月28日（日）より「武蔵野美術大学 日本画学科研究室スタッフによる研究発表の展覧会」を開催いたします。

■タイトル

春立つー大学日本画展 @UNPEL II

「4の気配」武蔵野美術大学日本画学科研究室スタッフ研究発表

■会 期 / 2021年2月28日（日）～3月14日（日） 11:00～19:00（月曜定休）【入場無料】

* 新型コロナウイルス感染拡大の状況により、開廊日や営業時間を変更する可能性があります

ご来廊の前には必ずギャラリーのHP (<https://unpel.gallery/>) や Twitter (https://twitter.com/unpel_gallery/) をご確認ください

■会 場 / UNPEL GALLERY（アンペルギャラリー）

東京都中央区日本橋3-1-6 あいおいニッセイ同和損保八重洲ビル1F

■参加作家名

・手嶋遥（てしまはるか）・川名晴郎（かわなはるお）・秋葉麻由子（あきはまゆこ）・城月（きづき）

■主 催 / 武蔵野美術大学日本画学科研究室

■協 賛 / あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

■展覧会内容

武蔵野美術大学 日本画学科研究室スタッフとして勤務する手嶋遥・川名晴郎・秋葉麻由子・城月の4名による展覧会「4の気配」を開催いたします。

同じ大学で「日本画」を学ぶことから出発した各々の創作活動は、その中から異なる関心やプロセスを見出し、今では全く違う方向へと進んでいます。

4人の絵画に共通点を見出すとすれば、日常生活の中に当たり前にあるものや風景、現象のなかにある、ちょっとした違和感が契機となって生まれたものであるといえます。

身の回りに漂う出来事の多くが濃密だったこの1年、長い時間を4人で共有する中で、感じた「気配」は各々異なるものです。はっきりとしない、だけど確かにそこにある何かを形にしたいという欲求が私たちの制作の源です。大きな物語ではなく、例えば短編集を読んでいるようなそんな展覧会になれば幸いです。

◆出品作品：日本画 15点程度

<ご連絡・お問い合わせ先>

■ギャラリーオフィス 11:00～19:00（担当 / 中島 内城）

E-mail / tsubaki@un-pel.com <https://unpel.gallery/>

TEL / 03-3548-7780 FAX / 03-3548-7781

* お問い合わせはE-mailにてお願いします

●秋葉 麻由子 AKIBA Mayuko



栃木県出身

2015 武蔵野美術大学造形学部日本画学科 三年次編入学

2019 武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻日本画コース 修了

武蔵野美術大学日本画学科研究室 教務補助 現在、同教務補助 勤務

〈個展・グループ展など〉

2014 「Gohan 展」フロマエ cafe&gallery (東京)

2016 Gallery Cameria 企画展 (東京)

「第 52 回 神奈川県美術展」神奈川県民ホール (神奈川県)

2017 「武蔵野美術大学大学院日本画コース有志展-ここを先途と-」国立コートギャラリー (東京)

「第 53 回 神奈川県美術展」神奈川県民ホール (神奈川県)

「第 13 回 世界絵画大賞展」東京都美術館 (東京)

2018 「第 1 回 安曇野涼風扇子公募展」安曇野市豊科近代美術館 (長野)

「七彩輪 2018」Gallery 風 (東京)

「第 4 回 碧い石見の芸術祭 石本正日本画大賞展」島根県 浜田市立石正美術館 (島根)

2019 個展「秋葉麻由子個展 - 私たちの石 -」GALLERY b.TOKYO (東京)

「ギャラリーへ行こう 2019・2020」数寄和 (東京)

「第 55 回 神奈川県美術展」神奈川県民ホール (神奈川県)

「第 46 回 創画展」東京都美術館 (東京) [同] 19 '20]

2020 「2019 年度 武蔵野美術大学大学院 修了課程日本画コース 修了制作展」

ゲスト展示 佐藤美術館 (東京)

「ギャラリーへ行こう 2020」数寄和 (東京)

「第 46 回 東京都春季創画展」東京都美術館 (東京)

「第一回 燕の会」アートスペース羅針盤 (東京)

「KILALA art 展」東武宇都宮百貨店 美術画廊 (栃木)

〈受賞歴〉

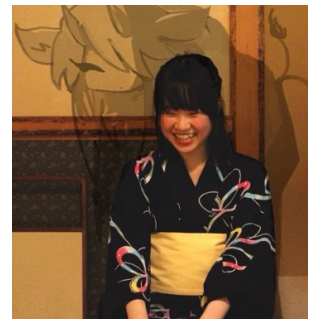
2014 中札内美術村企画公募展 二十歳の若者の自画像コンクール「はたちのりんかく」 優秀賞

2018 一般財団法人 守谷育英会 修学奨励賞



「眠る男」1620×1620mm 雲肌麻紙、岩絵具、膠、コンテ、オーガンジー 2020 年

●城月 Kizuki



茨城県出身

2020 武蔵野美術大学造形学部日本画学科 卒業

同教務補助

〈展示〉

2020 「fluid」寺町美術館 (東京)

「カオス * ラウンジ XI キャラクターオルガナイズ」

ゲンロン カオス * ラウンジ五反田アトリエ (東京)

「VIEWS」River Coffee&Gallery (東京)



「カンフーの達人」500×500mm 木製パネル、和紙、水干絵具、岩絵具、墨



●手嶋 遙 TESHIMA Haruka

山口県出身

2014 武蔵野美術大学造形学部日本画学科 卒業

2016 武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻日本画コース 修了

2017- 武蔵野美術大学日本画学科研究室 助手

2020- 同助教

〈個展・グループ展など〉

2015 「展覧会」かわべ美術 (東京)

武蔵野美術大学大学院日本画コース有志展—U—(ユニオン)

目黒区美術館市民ギャラリー (東京)

「第 42 回創画展」東京都美術館 (東京) [同] 16 '18 '19 '20]

2016 「第 42 回春季創画展」(東京) [同] 17 '18 '19 '20]

「七彩輪 2016」Gallery 風 (東京)

2017 「結香の会」藤屋画廊 (東京) [同] 18]

「第 53 回神奈川県美術展」神奈川県民ホール (神奈川) [同] 18]

「ファインアート・ユニバーシアード U-35 展」

茨城県つくば美術館 (茨城)

「ムサビ助手展 2017- 武蔵野美術大学助手研究発表」[同] 18' 19]

武蔵野美術大学美術館・図書館 (東京)

2018 個展「水夢譚」galleria grafica bis (東京)

2020 個展「日読」府中市美術館市民ギャラリー (東京)

〈受賞歴〉

2018 「第 54 回神奈川県美術展」 特選

・ <http://www.haruka-teshima.com>



「螢」 2273×w1818 mm

墨、岩絵の具、水干絵の具、パステル、色鉛筆、韓国楮紙、典具帖紙 2018 年



●川名 晴郎 KAWANA Haruo



「海の近く」1800×2700mm その他複数点 和紙、水干絵具、鉄粉、印刷物、ビニールシート 2019 年

東京都出身

2016 武蔵野美術大学造形学部日本画学科 卒業

2018 武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻日本画コース 修了

2018- 武蔵野美術大学日本画学科研究室 助手

2020- 同助教

〈個展・グループ展など〉

2014 「アタミアートウィーク」出品 (静岡)

「4 人展」gallery retail (東京)

2015 「多摩美術大学芸術祭混合学科展示『UNREAL』」多摩美術大学 (東京)

2016 『「STRANGER」宮下怜・川名晴郎 2 人展」ギャラリー檜 (東京)

「view' s view -next」ギャラリーなつか (東京)

「はちみつぱいトリビュート 私のセンチメンタル通り」

ビリケンギャラリー (東京)

2017 個展 コート・ギャラリー国立 (東京)

個展 GALLERY ART POINT (東京)

「つげ義春トリビュート『拝啓つげ義春様』」ビリケンギャラリー (東京)

2018 個展 ギャラリーなつか (東京)

「助手展 2018- 武蔵野美術大学助手研究発表」[同] 19]

武蔵野美術大学美術館・図書館 (東京)

2019 個展 ギャラリー KINGYO (東京)

2020 個展 ギャラリーなつか (東京)

〈受賞歴〉

2019 「第 21 回グラフィック 1_WALL」審査員奨励賞受賞

・ <https://kawanaharuo.tumblr.com>